

2019年3月29日  
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

**フィスコ×実業之日本社による投資情報誌  
FISCO 株・企業報 Vol.7 「米中冷戦の行方と日本の未来」を発売**

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」)は、業務提携先である株式会社実業之日本社(以下「実業之日本社」)との共同執筆という形で全面協力した、投資情報誌「FISCO 株・企業報」の「Vol.7 ～米中冷戦の行方と日本の未来～」をこのほど発売しましたのでお知らせいたします。

■「FISCO 株・企業報 Vol.7」



■購入ページ

- Amazon : <https://amzn.to/2JHNky1>
- 楽天ブックス : <https://books.rakuten.co.jp/rb/15792066/>
- 実業之日本社 : [http://www.j-n.co.jp/books/?goods\\_code=978-4-408-06394-2](http://www.j-n.co.jp/books/?goods_code=978-4-408-06394-2)
- CLUB FISCO : <http://fisco.jp/report/single/mook8.html>

雑誌「FISCO 株・企業報 Vol.7」では、「米中冷戦の行方と日本の未来」を特集企画としています。米中冷戦を総括的に俯瞰し、アメリカと中国それぞれの世界戦略の変遷を紐解きながら、日本が進むべき道を考察します。また、「中国製造2025」とは何か、アメリカを脅かす中国の行く末はどうなるのか、中国研究の第一人者として著名な遠藤誉氏(筑波大学名誉教授)へのインタビューを通してご紹介していきます。

銘柄紹介ページでは、取材体制を強化し、フィスコのアナリスト陣が注目のテンバガー候補として50銘柄を厳選。前号までは、1ページにつき2銘柄掲載しておりましたが、今号では1ページにつき1銘柄掲載するレイアウトに変更し、1銘柄の情報量を増やしました。導入ページでは、過去にテンバガーとなった銘柄を分析するほか、取り上げる50銘柄のうち、特に株価上昇余地が大きいと思われる10銘柄も紹介します。前号に引き続き、主要日本企業350銘柄も幅広く紹介しています。

また、購読者限定レポートのプレゼントのほか、個別の銘柄紹介ページ毎にQRコ



## News Release

ードをつけ、リアルタイムの情報を「FISCO ウェブ」や「FISCO アプリ」で確認できるようにするなど、業界初となる「雑誌とウェブ&アプリの連動型」の株式情報マガジンでもあります。

さらには、雑誌に掲載した情報を編集し、コンテンツの二次利用としてFISCO アプリ、FISCO ウェブ、FISCO 仮想通貨ナビのほか、フィスコの配信ネット媒体に幅広く拡散してまいります。フィスコと実業之日本社では今後も、事業提携による両社のシナジーを追求し、「紙媒体×ネット媒体」や「コンテンツの一次開発から二次利用」といった形など、提携効果の最大化をあらゆる方面から模索・展開しております。今後の両社の提携の行く末にぜひご期待ください。

### ■FISCO アプリとの連携イメージ

FISCO 株・企業報



FISCO アプリ



### 【株式会社フィスコの概要】

会社名：株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>

所在地：東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号

設立日：1995 年 5 月 15 日

資本金：1,269 百万円(2018 年 12 月 31 日現在)

代表者：代表取締役社長 狩野 仁志

事業内容：金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

### 【株式会社実業之日本社の概要】

会社名：株式会社実業之日本社 <http://www.j-n.co.jp/>

所在地：東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号

設立日：1929 年 12 月 1 日(創業日:1897 年 6 月 10 日)



## News Release

資本金：33 百万円(2018 年 12 月 31 日現在)  
代表者：代表取締役社長 岩野 裕一  
事業内容：定期刊行物、図書の出版及び販売

以上